

↓優勝を報告した美浜消防団第2分団第7部(山上)の石丸翔一郎長(前列左から2番目)、田邊貴史班長(前列右から2番目)、金田桂汰団員(前列右)



**美浜消防団として初めての快挙  
福井県消防操法大会優勝**

7月25日に、第72回福井県消防操法大会の優勝報告会が町役場で行われました。  
大会には、ポンプ車操法の部に第4分団第1部(早瀬)、小型ポンプ操法の部に第2分団第7部(山上)が出場し、第2分団第7部が美浜消防団として初優勝を収めました。  
報告会で石丸翔一郎長は「支えてくれた家族や消防署員のおかげでいい結果を残せた」と話されていました。

↓開会のあいさつをする戸嶋町長



**新庄・高島間の道路整備を目指して  
道路整備促進期成同盟会総会**

7月29日に、福井県美浜町・琵琶湖北西地域道路整備促進期成同盟会の総会がはあとびあで開催されました。  
この同盟会は、新庄地区から滋賀県高島市マキノ地区までの道路整備を目指すもので、原子力災害時の避難道路や県境をまたぐ交流促進等の効果が期待されています。  
総会後には、原子力防災をテーマとした基調講演が行われ、参加者は同道路の必要性を再確認していました。

↓鋭いアタックを打ち込む子どもたち



**夏の暑さにも負けない熱戦  
美浜町子ども会ミニバレーボール大会**

7月17日に、美浜町子ども会ミニバレーボール大会が総合体育館で開催され、各地区の子ども会から合計17チーム、約160人が参加しました。  
子どもたちは、日頃の練習の成果を発揮し、息の合ったチームプレーを披露していました。大会結果は次のとおりです。

男子の部	優勝 南市レッド★スターズ メン	準優勝 佐田坂尻ファイターズ	第3位 啓成C
女子の部	優勝 東4区 best memories	準優勝 クタ子レインボースマイル	第3位 佐田坂尻S・SEVEN GIRLS
混合の部	優勝 南市レッド★スターズ ミックス	準優勝 新庄マウンテンファイターズ	第3位 郷市ビーフジャーキー



まちウォッチング  
**atching**



↓啓発活動を行う三方五湖水面等利用協議会員たち



**安全・安心な水面利用を  
三方五湖水面等利用協議会啓発活動**

8月5日に、三方五湖水面等利用協議会員等による啓発活動が三方五湖周辺で行われました。  
この活動は、プレジャーボート等の安全航行や事故防止を図るため、三方五湖水面等利用協議会が企画・実施したもので、会員等約40人が参加しました。  
会員たちは、マリン事業を営む事業者等に啓発物を配布し、安全な湖面利用を呼びかけていました。

↓代表で認定書を受け取った山本孫実さん(中央)



**安定した農業経営を目指して  
農業経営改善計画認定書交付式**

8月8日に、農業経営改善計画認定書の交付式が町役場で行われました。  
同計画は、効率的で安定した農業経営を目指して農業者が作成しているもので、町からの計画認定によりさまざまな支援措置が受けられます。  
計画期間は5年間で、今回再認定を受けた山本孫実さん・朝子さん(家族協定)は2回目の更新となりました。

↓栗谷正光さん(雅号:大雲道人)(中央)と入賞作品「露堂々」(右)



**だるま絵を通じて禅の心を味わってほしい  
ル・サロンで10回連続入選**

7月12日に、世界公募展ル・サロンで10回連続入選を果たした栗谷正光さんが町役場で受賞を報告されました。  
この公募展は、世界最古の公募展で、世界各地から多くの作品が集まる美術の登竜門となっています。  
この日は、10回連続入選を記念し作られた全入選作品収録の作品集が町に寄贈され、栗谷さんは「だるま絵を通じて禅の心を味わってほしい」と話されていました。

↓竹灯籠を制作した佐田伝統文化保存会の中道健三会長(左)と美浜東小学校の児童たち



**佐田伝統文化保存会から美浜東小学校へ  
カッパのイラスト入り灯籠を寄贈**

7月19日に、佐田伝統文化保存会がカッパのイラスト入り竹灯籠を美浜東小学校に寄贈しました。  
この取り組みは、佐田伝統文化保存会が佐田に伝わる民話「河童の詫び証文」のPRを目的に、児童が描いたカッパのイラスト入り竹灯籠を制作・寄贈したものです。  
佐田伝統文化保存会の中道会長は「カッパの民話を知ってもらい、継承してほしい」と話されていました。

# 情報BOX

Mihama Information

## 美浜町役場

〒919-1192 美浜町郷市 25-25  
 ☎ 0770-32-1111(代表)  
 FAX 0770-32-1115(代表)  
 HP <https://www.town.fukui-mihama.lg.jp/>

### お知らせ

#### 救急医療週間のお知らせ

毎年9月9日は「救急の日」と定められ、この日を含む1週間(9月3日～9日)は救急医療週間となっています。

昨年は、全国の救急件数が集計開始以来過去最多の約723万件となりました。

「救急の日」や「救急医療週間」では、救急医療や救急業務に対する皆さんの正しい理解と認識を深めるとともに、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的としています。

自分や周囲の人が病気やケガをしたとき、救急車を呼ぼうかどうか迷ったことはありませんか。そういった場合、相談できる窓口があります。救急車は地域の限られた資源です。多くの命を救うため、適正な利用にご協力をお願いします。



#### ■ワークショップとは

ワークショップとは「参加者が主体的に参加する体験型の講座」のことをいいます。

ワークショップでは、他の方の意見を聞き、自分の意見を伝え、本音で話し合うことを通して、今や未来によりふさわしい解決策や納得できる落としどころを見つけていきます。

みはまシナプスプロジェクトでは「正解のない答えをみんなで作っていく」というワクワクする場づくりを目指し、ワークショップを「対話を生み出す場」として位置付けています。

今後もさまざまなテーマでワークショップを開催していく予定です。「私たちが町を動かしている!」という感覚をみんなで体感しましょう。

#### ■実際に行ったワークショップの事例



↑各グループの発表を全員で聞く参加者



↑テーマの共有 ↑オンラインで初挑戦

7月18日に、「にぎわいゾーン」整備に関するワークショップを町役場で開催しました。

このワークショップは、福井大学の野嶋慎二教授や福井大学工学部の学生と合同で開催したもので、当日は公募メンバーを含む町民や応援クルー、オンラインでの参加者等約50人が6グループに分かれ「にぎわいゾーンをどんな場所にしたいか」等をテーマにワークショップを行いました。

幅広い年代や多様な仕事・活動を行っている方が集まることで、さまざまな発想が生まれた一方、「懐かしさ」「夕日」「水場」「チャレンジ」というキーワードが多くのグループで出ました。

同ワークショップで出た意見や福井大学との共同研究の結果をもとに、今後にぎわいゾーンの全体イメージを作っていきます。

次回以降のワークショップへ参加をご希望の方は、町まちづくり推進課までお問い合わせください。

#### INTERVIEW

#### ワークショップに参加した方の感想

にぎわいゾーンは、地域の核となる重要なエリアでありながら、豊かな里山風景と趣ある建築が多数存在し、地域資源に恵まれている良いところです。

空家や空地は、有効活用することでにぎわいをもたらすことができるポテンシャルがあると感じました。ワークショップでは、住民の皆さんがこのプロジェクトに期待されていることを実感し、どのグループも活発な議論がされ、まちの課題ややってみたいことの提案等、貴重な意見はとて参考になりました。

これからの計画に反映していきたいと思っています。



7月18日のワークショップでファシリテーターを務めた

吉野 壮馬 さん  
 =福井大学大学院1年=

※お問い合わせ先 町まちづくり推進課(担当・大同) ☎ 32-6701



#### ●全国版救急受診アプリ(愛称「0助」)

総務省消防庁が作成したウエブ版・スマートフォン版アプリで、症状による緊急性を判断し、救急車を呼ぶべきか迷ったときに役立ちます。

●子ども医療電話相談事業(#8000)  
 厚生労働省が提供する全国同一の短縮番号サービスで、専門の看護師と通話でき、お子さんの急な症状に対して適切な対処の仕方や病院のアドバイスを受けることができます。

●福井県広域災害・救急医療情報システム医療情報ネット・ふくい  
 県内にある医療機関や薬局の検索、役立つ医療情報を提供しています。

●救急安心センター事業(#7119)  
 電話口で医師や看護師、相談員がお話を伺い、病気やけがの症状を把握して、救急車を呼んだ方がいいか、急いで病院を受診した方がいいか、受診できる医療機関はどこか等を案内します。

美浜消防署 ☎ 32-1190



#### 漏水かな?と思ったら

##### 早期発見・早期修理を

水道料金が急が高くなったり、水の出が悪くなったりした場合、漏水の可能性があります。漏水の確認は、水道メーターで簡単にできます。

町上下水道課(担当・渡辺) ☎ 32-1341



#### 水道検針にご協力を

水道料金は、皆さんが使用した水量に応じて算定します。正確な検針ができるよう、次のことにご協力をお願いします。

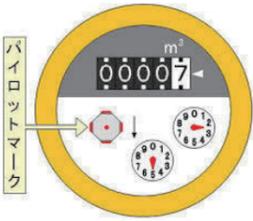
●水道メーターボックスの上には、自動車や物を置かないようにしてください。

●水道メーターボックス周辺の草を刈る等、検針がしやすいようにしてください。特に夏は草木の生育が早く、水道メーターボックスが隠れてしまい、検針できないことがあります。

●水道メーターボックスの中は、水や泥が入らないよう、いつもきれいにしておいてください。

#### ●確認方法

- ① 宅内の蛇口をすべて閉める。
- ② ①の状態水道メーターのバイロット針が動いている場合、水道メーターより先(宅内)で漏水しています。



#### ●宅内漏水の場合

美浜町指定給水装置工事事業者(指定工事店)へ連絡し、調査・修理を依頼してください。ただし、修理費用は利用者の個人負担となります。

●水道料金の一部減免  
 やむを得ない漏水については、水道料金の一部を減免できる場合があります。

漏水による減免を受けるには、町指定給水装置工事事業者による修繕の後、修理証明書と減免申請書を提出していただく必要があります。

詳細については、町上下水道課までお問い合わせください。

#### ●町上下水道課(担当・金田)

☎ 32-1341

問 福井地方方法務局敦賀支局

☎ 25-0174



高木正氏(日向)



石丸悦子氏(山上)

新 人権擁護委員

前 人権擁護委員の瀬戸弘勇氏(早瀬)・吉本典子氏(菅浜)の任期満了に伴い、7月1日付けで法務大臣から新たに石丸悦子氏(山上)・高木正氏(日向)が人権擁護委員に委嘱されました。

人権擁護委員は、国民の基本的人権が侵犯されることのないように見守り、もしも侵犯された場合には、その救済のため、速やかに適切な処置をとるとともに、常に自由人権思想の普及高揚に努めています。

人権擁護委員が代わりました

統計調査を実施します

10月と11月に、次の2つの統計調査を実施します。調査対象となるお宅に調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

●住宅・土地統計調査  
 住戸(住宅及び住宅以外で人が居住する建物)に居住している世帯を対象に、総務省統計局が5年毎に実施する調査です。今年10月1日を基準日として実施します。

●漁業センサス  
 水産業を営んでいるすべての世帯や法人を対象に、農林水産省が5年毎に実施する調査です。今年11月1日を基準日として実施します。

漁業の生産構造や就業構造、漁村、水産物流通・加工業等について調査し、漁業を取り巻く実態と変化の総合的な把握を目的としています。

問 町まちづくり推進課(担当・山口)

☎ 32-6701

町から発信される防災情報について

町では、防災情報伝達システムを運用しています。このシステムは、Jアラート(※1)から国民保護情報(※2)及び特定の地震津波情報や気象情報等が発表された場合、自動連携により各種情報伝達手段から情報発信を行っています。

自動連携により発信を行う情報と情報伝達手段は、次のとおりです。

情報種別	情報伝達手段	情報伝達手段			
		戸別受信機	屋外スピーカー	防災アプリ	行政ホームページ
国民保護情報	ゲリラ、テロ、ミサイル発射情報等	○	○	○	○
地震津波情報	大津波警報	○	○	○	○
	津波警報	○	○	○	○
	津波注意報	○	○	○	○
	震度速報 ※震度4以上	○	○	○	○
	東海地震予知情報 東海地震注意情報	○	○	○	○
気象等の特別警報	大雨単独	状況に応じて町から情報発信		○	○
	大雨以外			○	○
気象警報	気象警報			○	○
気象情報	土砂災害警戒情報			○	○
	記録的短時間大雨情報 竜巻注意情報			○	○



美浜町防災アプリをダウンロード!



ダウンロードはこちら!

※1 緊急地震速報等の緊急情報を、国が人工衛星及び地上回線を通じて、全国の都道府県及び市町村等に送信し、市町村の情報伝達システムを自動起動することで、人手を介せず瞬時に情報を伝達するシステム

※2 外部からの武力攻撃、あるいは大規模テロ等が迫っている時、または発生したときに関係する地域の方に注意を呼びかけるための情報

※お問い合わせ先 町エネルギー政策課(担当・三田) ☎32-6716

(仮称)三十三間山風力発電事業環境影響評価方法書の縦覧と説明会について

株式会社ジャパンウィンドエンジニアリングが、若狭町及び滋賀県高島市の行政界周辺で調査を行っている風力発電事業計画について、環境影響評価における調査、予測及び評価の手法を取りまとめた「環境影響評価方法書」を縦覧し、住民説明会を開催します。

- 縦覧場所 町役場 1階 情報公開コーナー
- 縦覧期間 9月14日(木)～10月18日(水) (土・日・祝日を除く開庁時間内)
- 縦覧書類 (仮称)三十三間山風力発電事業環境影響評価方法書
- 電子縦覧 株式会社ジャパンウィンドエンジニアリングホームページ URL: <https://jwe.co.jp/>
- 意見の受付期間 9月14日(木)～11月2日(木)

■意見の提出方法  
 環境影響評価方法書について、環境保全の見地から意見をお持ちの方は、縦覧場所にある用紙に住所・氏名・意見(理由を含む)を記入し、意見書箱に投函してください。

住民説明会を開催  
 (仮称)三十三間山風力発電事業環境影響評価方法書の説明会を開催します。

- 日時 9月21日(木)午後7時～
- 場所 町生涯学習センターなびあす コミュニティルーム

※意見書提出及びお問い合わせ先 株式会社ジャパンウィンドエンジニアリング ☎03-6441-3648

農業委員及び農地利用最適化推進委員の改選について

町農業委員会では、7月20日に農業委員の任期満了に伴う改選が行われ、新たな農業委員11人が戸嶋町長から任命されました。

また、農地利用の最適化の推進を目的とした「農地利用最適化推進委員」の任期満了による改選も行われ、新たに7人が農業委員会から委嘱されました。

【美浜町農業委員・推進委員一覧(任期:令和5年7月20日～令和8年7月19日)】 (敬称略)

区域	担当地区	農業委員			最適化推進委員
		会長	地区リーダー	地区担当農業委員	地区担当推進委員
北・南地区	早瀬、笹田、日向 久々子、松原 気山、大藪、金山 久保、郷市	中村博昭 (松原)	浅妻孝彦 (大藪)	松下勝美(久々子)	加茂知之(久々子)
			山本和美(郷市)	福田新八(郷市)	
耳地区	河原市、南市、和田 木野、佐柿、麻生 野口、佐野、上野 興道寺	中村博昭 (松原)	大野克弥 (木野)	大塩友之(佐野)	寺尾和美(佐野)
				軍場康代(興道寺)	中川文雄(興道寺)
東地区	新庄、小三ヶ、宮代 中寺	山本文昭 (竹波)		高木宏和(新庄)	藪ノ内太喜(興道寺)
	坂尻、山上、太田 佐田 北田、菅浜、竹波 丹生			由利博(佐田)	石丸好通(山上)
			山本光雄(菅浜)	桃井和幸(北田)	

※お問い合わせ先 町農業委員会事務局(担当・大道) ☎32-6706

美浜っ子子育て応援券の発行について

町では、コロナ禍における物価高騰の影響を受ける子育て世帯に対し、生活の安定と保護者の負担軽減を図るため子育て応援券を発行します。

● 交付対象者

町内に住所を有し、18歳以下（※）の児童と生計を同じくする方。（基準日は7月1日）

※平成17年4月2日以降に生まれた方

● 金額 1万円分  
(500円券20枚)

● 取扱店舗

「美浜っ子子育て応援券取扱店」の表示があるお店でのみ利用できます。

● 使用期限 12月31日（日）

● その他

応援券は、8月中旬に対象者に送付しましたが、就学等で町外に居住する児童で、交付対象者に監護され、かつ生計を同じくする方については別途申請が必要となります。申請書に必要事項を記入の上、町子ども未来課へご提出ください。申請方法等の詳細は、町ホームページをご覧ください。

（問）町子ども未来課(担当・本間)

☎ 32-6713

相続登記の申請が義務化されます

令和6年4月1日から、相続登記の申請が義務化されます。

◆ 相続によって不動産を取得した相続人は、その所有権を取得したことを知った日から3年以内に相続登記の申請をしなければならぬこととされました。

◆ 遺産分割の話し合いがまとまった場合には、不動産を取得した相続人は、遺産分割が成立した日から3年以内に、その内容を踏まえた登記を申請しなければならぬこととされました。

◆ 令和6年4月1日以前の相続も義務化の対象となります。相続登記について更に知りたいときは、最寄りの法務局または専門家(司法書士・弁護士)までお問い合わせください。

◆ 新制度の詳細は、法務省のホームページをご覧ください。お問い合わせください。

（問）福井地方法務局敦賀支局

☎ 25-0174



法務省ホームページ

～美浜町国民健康保険・後期高齢者医療保険に加入の皆さんへ～  
人間ドックの検診費用を助成します

1 助成対象となるドック 1日ドック、2日ドック、脳ドック

2 対象者と募集人数

区分	美浜町国民健康保険加入者	後期高齢者医療加入者
対象者	検診日当日、35歳以上の被保険者で町税及び国民健康保険税に滞納がない世帯の方	検診日当日、被保険者で町税及び後期高齢者医療保険料に滞納がない方
募集人数	各ドック10人	各ドック2人

3 助成額 原則として、県内の医療・検診機関で受診した基本料金の2分の1です。ただし、交通費やオプション等による追加料金は対象となりません。なお、助成限度額は次のとおりです。

■助成限度額

性別	1日ドック		2日ドック		脳ドック	
	一般的な検査料金	助成限度額	一般的な検査料金	助成限度額	一般的な検査料金	助成限度額
男性	45,100円	21,000円	71,500円	32,000円	49,500円	22,000円
女性	48,400円	23,000円				

4 申請手続き(助成までの流れ)

- ① 印鑑を持参し、町住民環境課窓口で申請書をご記入ください。
- ② 町から助成決定通知書を送付します。
- ③ 検診機関に予約を取り、受診後に料金の全額を検診機関にお支払いください。
- ④ 受診結果・問診票・領収書・助成金請求書を町住民環境課に提出してください。
- ⑤ 指定口座に、助成金を振り込みます。



5 助成期限 令和6年3月31日までに受診した方

- 6 注意事項
- ① 各ドックを受診する前に、必ず申請をお願いします。
  - ② 助成は、1日ドック・2日ドック・脳ドックのいずれか1つに限ります。
  - ③ 町が行う特定健診を受診する方は助成対象になりません(脳ドックを除く)。
  - ④ 助成期間内に定員に達した場合は、募集を締め切ります。

※お問い合わせ先 町住民環境課(担当・八木/濱野) ☎32-6703

自転車ヘルメット購入費補助金  
交付要綱の一部改正について

町では、自転車を利用する町民の皆さんにヘルメットの着用を促進するため、ヘルメット購入に係る費用の一部を補助しています。

この度、道路交通法の改正により、自転車のヘルメット着用が児童または幼児から国民を対象に努力義務となったことから、自転車ヘルメット購入費補助金の対象者を全町民とする要綱の改正を行いました。

● 金額(変更なし)  
購入価格の2分の1  
(100円未満切り捨て)

● 対象者(改正後)  
町内に住所を有する者で、町税等を滞納していない者

● 対象ヘルメット(変更なし)  
SGマークが貼付された新品の自転車ヘルメット

● その他  
申請方法等の詳細は、町ホームページをご覧ください。

（問）町住民環境課(担当・田辺憲虎)

☎ 32-6703

美浜町役場改修工事のお知らせ

8月から、町役場(庁舎)の外壁補修、屋上防水等改修工事を実施します。

工事期間は、令和6年1月末までの予定です。その間、庁舎全体に足場を設置しますが、業務は通常どおり行います。

期間中は、工事音のほか、外壁補修に使用する薬剤の臭いがある場合があります。そのため、来庁者の安全確保や換気等の対策を行います。

● ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力のほどお願いします。  
※工事期間は天候等により延長する場合があります。



↑改修工事を行う町役場(庁舎)

（問）町総務課(担当・浜野)

☎ 32-6700

募集・申請等

ふくいの電車・バス「幸福」  
エピソードを募集します

県では、公共交通機関の大切さを考えるきっかけとするため、県民の皆さんが体験された県内を運行する電車・バスにまつわる心あたたまるエピソードを募集しています。

● 募集期間 9月29日(金)まで  
● 字数 200字程度  
● 賞 一般・大賞 商品券5万円 他  
高校生以下・大賞 図書カード 1万円 他

● 応募方法 原稿用紙(任意様式)と応募用紙を以下の宛先にメールまたは郵送  
● 応募先 ▼郵送 〒910-8580 福井市大手3丁目17-1 福井県庁未来創造部新幹線・交通まちづくり課「ふくいの電車・バス思い出エピソード」作品募集係 ▼メール carsave@pref.fukui.lg.jp

（問）県交通まちづくり課

☎ 0776-20-0774

東京美浜会総会・懇親会の開催  
及び会員募集について

首都圏在住の美浜町出身者が集う「東京美浜会」をご存知ですか。  
東京美浜会は、会員相互の親睦と美浜町の発展に貢献することを目的に35年前に結成し、地元で活躍している方と連携を図りながら町の発展に少しでも寄与できるような活動を行っています。  
当会では、首都圏に不慣れな方のサポートや故郷について語りたいたいがチャンスがないという方への機会提供も行っていますので、お気軽にご相談ください。

◆第35回東京美浜会総会・懇親会  
●日時 10月21日(土)  
正午～午後2時50分

●会場 東京都港区 明治記念館

●費用 非会員…8,000円  
◆アピールパネル&アピールタイム  
総会後に開催予定の懇親会で、ビジネスやボランティア、イベント等、故郷で活躍されている方の情報発信やパネル展示、スピーチができます。

●申込期限 10月10日(火)

●申込先 東京美浜会事務局  
メール:mihamakai@gmail.com

●展示料金 無料(会への参加料金別)

●展示物 ポスター等

●その他 詳細は、メールにてお問い合わせください。



イベント・行事

ふくい健康長寿祭2023を  
開催します

いつまでも健康で生きがいのある暮らしができることを目指して「ふくい健康長寿祭2023」を開催します。

体験コーナーや健康チェックに、ぜひご参加ください。

●日時 9月24日(日)

●場所・内容  
▼はあとびあ  
・体験  
ふまねつと体験、脳トレ体験  
・健康チェック  
骨密度測定、呼吸機能検査、血管年齢測定等  
・趣味の作品展  
老人クラブ会員の日本画・書・彫刻等の作品展示

▼美浜町西郷健康ひろば  
・ノルディック・ウォーク体験

●費用 無料

●対象 県民(年齢不問)

●申込 申し込みが必要です。

福井県社会福祉協議会地域福祉課  
☎0776-24-2433

●搬入方法  
10月20日までに左記までお送りください。  
(送付先)  
〒107-8507  
東京都港区元赤坂2丁目2-23  
明治記念館東京美浜会会場宛て

◆懇親会特別企画  
●若狭国吉城歴史資料館  
館長 大野康弘氏講演会  
●美浜町や福井県の魅力を県内外に発信している若手チーム「Route21ちゃんねる」とのパネルディスカッション

◆会員募集中  
東京美浜会では、若狭地区内はもとより、福井県内出身者との交流を深めています。友人や家族等、若狭地域や福井県に興味がある方は、ぜひご参加ください。



↑第34回東京美浜会総会

東京美浜会広報担当  
☎090-9308-7395  
メール:mihamakai@gmail.com



教室・講座・説明会等

美浜町子ども・子育て  
サポートセンターの催しを  
お知らせします

◆育児講座「ベビーヨガ」  
●日時 9月12日(火)  
午前10時30分～11時15分

●会場 はあとびあ

●対象 お子さんの首が座っている町内在住の在宅児親子10組

●内容 親子で楽しく体を動かしましょう。

●講師 伊林理恵氏  
(ヨガインストラクター)

●申込 8月28日(月)～  
9月8日(金)  
午前10時30分～11時

◆さくらんぼひろば「消防署見学」  
●日時 9月19日(火)

●集合場所 町子ども・子育てサポートセンター

●対象 町内在住の在宅児親子15組

●内容 消防署までお散歩し、消防車や救急車を見せてもらい楽しみましょう。

●申込 9月4日(月)～15日(金)  
町子ども・子育てサポートセンター(担当:山田)  
☎32-0192

原子力規制委員会行政職員を  
募集します

●受付期間  
9月1日(金)～10月23日(月)

●募集職種  
・原子力検査官  
・原子力防災専門官 他

●求める人材  
・原子力施設の運転、保全、検査、設計等に専門性がある方  
・放射線廃棄物管理・処分に関する専門性がある方  
・火災、防災、放射線、土木、建築等に専門性がある方  
・その他

※詳細は、原子力規制委員会ホームページをご確認ください。



募集ページはこちら(9月1日から公開予定)

原子力規制庁人事課採用担当  
☎03-3581-3352



園芸LABOの丘の催しを  
お知らせします

◆花束ハーバリウムづくり  
広口の筒型ポトルに閉じ込めたのは豪華な花束。オイルの中でふわっと花が広がる姿は圧巻です。

●日時 9月2日(土)・10日(日)  
午前10時～11時30分

●費用 1,300円

●定員 各日10名

●申込 予約が必要です。

◆2色のポテトコロッケランチ  
つくり教室  
紫色のじゃがいもと男爵を使った2色のコロッケのランチを作ります。

●日時 9月3日(日)  
午前10時～正午

●費用 1,500円

●定員 各日8家族(グループ)

●申込 予約が必要です。

※グループの場合は、2～3名でお申込みください。

9月は、毎週土曜日のトマトの収穫体験等、さまざまなメニューを用意しています。詳細は、ホームページをご覧ください。

なお、予約が必要となるメニューは、開催日の1週間前までに、FAX(47-6163)またはメール(engai-ken@pref.fukui.lg.jp)で申し込みください。

福井県園芸体験施設 (園芸LABOの丘)  
☎47-6162

2023年度自衛官等を  
募集します

募集種目	資格	受付期間
自衛官候補生	18歳以上33歳未満	年間を通じて募集中
一般曹候補生	18歳以上33歳未満	9月5日(火)まで
航空学生	●海上:18歳以上23歳未満 ●航空:18歳以上21歳未満 ※高卒(見込含)または高専3年次修了者(見込含)	9月7日(木)まで



ホームページはこちら

自衛隊敦賀地域事務所  
☎23-2026

認知症講演会を開催します

●日時 9月20日(水)  
午後1時30分～3時

●会場 なびあす

●対象 どなたでも(町民限定)

●内容 認知症を理解し、みんなで支え合う社会を学びましょう。

●講師 藤本寛巳氏(敦賀温泉病院嶺南認知症疾患医療センター診療課長)

●費用 無料

●申込 左記まで申し込みください。

町健康福祉課(担当:山本)  
☎32-6704

悩みごと総合相談会を開催します  
9月の自殺予防週間に合わせ「悩みごと総合相談会」を開催します。法律やこころ、就労、依存症等、さまざまな相談が可能です。

●日時 9月9日(土)  
午前9時～正午

●会場 二州健康福祉センター

●対象 相談を希望される方

●費用 無料

●方法 対面による個別相談

●その他 申し込みが必要です。

二州健康福祉センター  
☎22-3747